

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	DaT View (脳内の黒質線条体ドパミントランスポーターを画像化する核医学検査：パーキンソン症候群やレビー小体型認知症の診断に有効) における Ver.1.3 と Ver.1.4 の比較検討
研究責任者 (所属名)	木須 康太
本研究の目的	DaTView は脳内の黒質線条体ドパミントランスポータを画像化する検査で、パーキンソン症候群やレビー小体型認知症の診断の早期診断や鑑別診断に役立つ検査である。今回 DaTView の更新が行われ、Ver.1.4 がリリースされた。Ver.1.4 では解剖学的標準化機能が搭載され、線条体を尾状核・被殻に分けて後頭葉と比較したカウント比の値を算出できるようになった。 この機能の結果は世界でもまだエビデンスが出されてなく研究段階である、この機能を研究することにより新たな診断基準ができる可能性がある。
調査データの該当期間	2023年4月1日から 2024年4月30日まで
研究の方法 (使用する試料等)	当院でDaT View検査を行った患者データを無作為に抽出する。 次に、DaT View Ver.1.4 で再解析し、SBR と AI 値、Z-score の増減値を求めた。また Ver.1.4 で新しく算出可能となった尾状核・被殻の比 (P/C) と SBR の関係性を検討した。 画像は使用せずに解析した数値データのみ使用する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120 (代表) 担当者：管理課長
備考	